



社福だより

金ヶ崎リモート夏まつり

主な内容

- P1 金ヶ崎リモート夏まつり「仮装コスプレ大賞」に輝く！
- P2 赤い羽根共同募金
- P3 トピックス1.2
- P4 トピックス3.4
身障協草刈り
見合わせている事業一覧
- P5 輝き人
社協事業紹介
- P6 寄付の報告
ふれあい食堂
ワークステーションかねがさき
会長の想い

『仮装コスプレ大賞』に輝く！

祝 リモート金ヶ崎夏まつり仮装大賞受賞



疫病退散！

大賞を記念し社協厚生会主催の表彰式を行いました！



「コロナに負けないぞ！」会長も登場



金ヶ崎音頭を優雅に舞うアマビエ〜ず



主催の金ヶ崎町観光協会さんが表彰状と副賞を届けに来てくれました！

コロナウイルスの影響により中止となった、金ヶ崎夏まつりの代替事業「金ヶ崎リモート夏まつり」に当協議会厚生会が誇る美女たちが参加応募し、「仮装コスプレ部門」で見事「大賞」に輝きました。

コロナ禍で一躍注目を集めた「妖怪アマビエ」を忠実に再現し、疫病退散の祈りをこめて丁寧に対象曲の「金ヶ崎音頭」「ダンシングヒーロー盆踊り」を踊りあげました。

来年の夏まつりでは大賞獲得の特典によりお立ち台に上がらせていただきます。さらにキレを増した踊りを披露する予定ですのでご期待ください！！



赤い羽根共同募金が始まります



「誰もが健やかで安心して暮らせる地域づくり」に役立てられている共同募金は、今年も10月1日より運動が始まります。町民のみなさまの思いやりが、住みやすい町づくりの原動力になっています。

赤い羽根共同募金運動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

じぶんの町を良くするしくみ。

●運動期間について

赤い羽根共同募金は10月1日から12月31日まで全国一斉に行われます。この期間は厚生労働大臣の告示によって決められています。



*赤い羽根一般募金
令和2年10月1日
～11月30日

*歳末たすけあい
令和2年12月1日
～12月31日

●設置募金のお知らせ

運動期間中は多くの町内企業・施設のみなさまのご理解とご協力のもと、店舗等に募金箱を設置させていただきます。(10月1日～11月30日)



【設置施設・店舗】

～ご協力ありがとうございます～
設置募金にご協力いただきます46の施設・企業等の詳細はHPに掲載しております。

●街頭募金のお知らせ

今年度の街頭募金は、新型コロナウイルス感染防止のため中止いたします。

●募金の活用について

町内で集められた募金は、学校で取り組まれる福祉教育や有志によるボランティア活動、住民団体の活動に必要な備品の整備など、住みやすい地域のために使われます。

また、大規模な災害が発生した際の備えとして、募金額の一部が「災害準備金」として積み立てられています。

共同募金は多様な活動を財政面から支援するために大事な役割を担っています。



ボランティアスクール



県内の災害ボランティア



歳末義援金配分式



ゆいっこハウス



金婚を祝う会

●助成事業のご案内

助成金は地域住民主体の福祉活動やボランティア活動などに利用する備品の整備が対象となります。

事務局にて備品購入、書類作成のお手伝いをしておりますので、ご相談ください。



野崎ゆいっこハウスでは、いきいきと楽しく交流しながら健康づくりにも役立てるために、スカットボールを購入。6月の活動で初めて使用した際には、歓声上がるほど楽しんでいただけたとのこと。

1 100歳記念長寿祝品贈呈式

トピックス

大正9年生まれの3名の方が、100歳を迎えられました。
おめでとうございます！



及川ミツエさん

三ヶ尻十三本塚
【8月3日生】



手先が器用な及川ミツエさんは、入所中の特別養護老人ホーム友愛園で共有のおしぼりをきれいに畳んだり、チラシでゴミ箱を折り皆さんに使ってもらったりしているとのこと。 「周りの人たちに喜んでもらうことで自分も喜んでいきます。」と同施設の小野寺園長は語ります。

花束等の贈呈の際には感極まった様子で「ありがとうございます。」と感謝を述べられました。

石川キヨミさん

西根二ツ堤
【8月15日生】



毎朝新聞を読み、寝る前には日記をつけるという石川キヨミさん。当会から贈呈したケーキを一息で吹き消すほどに非常に元気で100歳を迎えられました。

同居している長男の幸人さんは「今でも知らないことへの関心を示す好奇心旺盛な母です。まだまだ長生きして欲しいです。」と目を細めました。

本明 カツさん

三ヶ尻川口田
【9月5日生】



優しい笑顔が素敵な本明カツさんが、入所中の快老苑金ヶ崎にて100歳を迎えられました。当日は感染症対策をしっかりと行い、多くの利用者・職員に祝福されながら盛大に記念品贈呈式を行いました。長男の順一さんは「100歳は一つの大きな節目。次は101歳を目指しつつ、毎日を穏やかに過ごしてほしい」とさらなる長寿を願いました。



2 ハウスヘルパー実施

トピックス

7月4日、9日の2日間、町職工組合のみなさまのご協力のもと高齢者世帯住宅補修ボランティアハウスヘルパーを実施いたしました。

2日間で計6名のボランティアのみなさまに、住宅3件の補修をしていただきました。ハウスヘルパーを利用した高橋隆子さんは、「ボランティアのみなさんのおかげで修理することができました。大変ありがとうございました」と笑顔を浮かべていました。



※10月上旬に第2回目のハウスヘルパーを実施予定です。
詳しくはホームページをご覧ください。

3 第9回はっぴいふれいすかねがさき

トピックス

8月23日(日)、初めて共催という形で社協役職員厚生会が中心となりはっぴいふれいすを開催いたしました。当初は、コロナウイルスにより軒並み中止となっている夏祭りを福祉センター内で再現し、少しでも子どもたちを楽しんでもらいたいと計画していましたが、県内で感染が確認されたため、テイクアウト方式でお弁当等の配布を行いました。

トラットリアプリミさんに協力いただいたナポリタン&ハンバーグ弁当とお菓子の詰め合わせやジュース、NPO法人むすびえさん提供食材、かき氷を39名の子どもたちへ配布することができました。笑顔いっぱい嬉しそうな子どもたち！今後もできる限り継続していきたいと思っております！

【協力】

社会福祉法人金ヶ崎町社会福祉協議会役職員厚生会

：資金援助・当日ボランティア

TRATTORIA PRIMI：子どもメニュー弁当対応

金ヶ崎町商工会青年部：かき氷機無料貸し出し

NPO法人むすびえ：ゼリー・レトルトカレー・弁当容器提供



4 オレンジカフェ実施

トピックス

今年度のオレンジカフェ事業は12団体が実施決定となりました。コロナウイルス感染症の感染予防対策を行いながら、認知症や介護を学び交流する場の創設や体操教室の実施など、町内各所で随時開催しています。



7月29日、ニッ谷ゆいっこハウスの15名が、オレンジカフェについての説明と、認知症予防勉強会を行いました。

▶8月11日、このハウスの6名が、社会福祉協議会の様々な事業について学びました。



オレンジカフェって？

高齢者の介護予防や認知症予防等を図り、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるようにオープン型の誰もが集えるカフェを開設し、地域の人たちとのつながりを作るきっかけの場の創出を目的とした事業です。

福祉センター敷地内草刈り

7月18日(木)に金ヶ崎町身体障害者福祉協会の皆さまに、福祉センター敷地内の草刈りボランティアをしていただきました。



国道に面したふれ愛食堂入口付近の草刈りをしていただき、大変美しくなりました。

気温が高いなかご協力いただき、誠にありがとうございました。



新型コロナウイルス感染防止に伴う事業予定

令和2年9月8日現在

- 中止 * 赤い羽根街頭募金
- * 第46回金ヶ崎町社会福祉大会(10月)
- * 歳末たすけあい演芸大会(12月)
- 9月開催予定 * ボランティア連絡協議会理事会
- 当分の間見合わせ * 送迎付カラオケ交流会
- * 手をつなぐ会

シリーズ10 出前講座ボランティア

～「面白い学び」の提供を～

町内の明光義塾金ケ崎教室に勤務する及川和善さんは、科学実験などの子どもが楽しみながら勉強できる出前講座をボランティアで精力的に実施しています。今年の夏休みには、当協議会の各学童でも空気砲の実験や野菜から酸素を発生させる実験などの講座を行っていただき、児童からは、歓声が上がるほど大盛況でした。

出前講座は、江刺出身の及川さんが町内で働くにあたり、地域の人たちとのつながりを大切にしたいという思いと、子どもたちに面白い体験を提供したいという思いから開講したとのこと。実験は牛乳パックや漂白剤など、身の回りにあるものを使用することが多いとのこと、



おいかわ かずよし
及川 和善 さん

身近にも楽しめる題材がたくさんあることに気づいて欲しいという願いもあります。

今年取得した折紙の認定講師資格を活かし、新たにハロウィンなどの季節にあった工作の講座も考えているとのこと。様々な体験を提供していきたいと笑顔を浮かべました。

【出前講座は明光義塾金ケ崎教室にて受け付けております。ぜひご連絡ください。】

社協
事業紹介

シリーズ7

金ケ崎町社会福祉協議では様々な事業や施設の運営・管理を行っております。このシリーズでは、その中から人気の事業や施設をご紹介します。

① 買い物支援バス・体操ショッピングバス

高齢者を中心に交通弱者や買い物弱者の不便を解消するためのバスを運行しています。体操ショッピングバスでは、買い物の支援に加え体操講座も取り入れることで、

元気で自立した生活を送るためのサポートもしています。

自宅付近までの無料送迎が基本で大変人気の事業です。バス車内では利用者みなさんの笑い声が絶えません。



② 配食サービス

一人暮らし高齢者世帯等に毎週火・金曜日に昼食弁当を1食550円で提供しています。ふれあい食堂で調理ボランティアさんが作る栄養満点のお弁当を、配食ボランティアさんが笑顔でお届けします。体調を崩している利用者さんがいないか見守りも兼ねてサービス提供しています。



寄付の報告

令和2年7月9日から9月10日までの受付分



○福祉基金

高橋嘉彦さま 50,000円

○はっぴいづれいすへ

金ヶ崎社協アマビエ〜ずさま 10,000円

○物品寄付

鳶田誠さま 大玉スイカ 5個 *社協

○7月豪雨災害義援金

金ヶ崎小学校さま



金ヶ崎リモート夏まつりの賞金の一部を寄附して頂きました。



金ヶ崎小学校で福祉委員会を中心となり、7月15日から17日までの3日間、児童と父兄を対象に募金を実施していただきました。募金額は29,252円でした。ご協力ありがとうございます。
今回いただいた募金は、九州を中心として広域に甚大な被害を残した7月豪雨災害の復興・支援に役立てられます。

ふれあい食堂 ワークステーションかねがさき

10月限定

♥おたのしみメニュー♥

提供日

第2・第4週の水曜日・木曜日

ふれあい食堂では10月限定で、秋の味覚たっぷり☆おたのしみメニュー☆を提供いたします。

- *きのこの炊き込みご飯
- *さんま竜田あげ
- *さつま芋のバター醤油煮
- *秋野菜の煮びたし
- *つけもの
- *すまし汁
- *デザート
- *コーヒー or オレンジジュース



「賞味ください！」

仕入れ状況によっては、内容が変わる場合もあります。

TEL 44-5175 ●11:00~14:00 (祝祭日除く)
FAX 47-3799 (ラストオーダー13:20)



認知症とうつ病

金ヶ崎町社会福祉協議会
会長 高橋 範夫

会長の
想い
Part 3

先日、東京の老年精神科医「和田秀樹」氏が執筆した「自分が高齢になるということ」というタイトルの本を一週間ほどかけて読みました。先生の患者は認知症とうつ病の患者が多いようですが、中でもアルツハイマー型認知症は85歳を過ぎると高齢者の半数近くに現れてくる症状で、高齢化社会では、ありふれた病になるといっています。私が興味深く感じたことは、認知症もうつ病も初期は全く同じような症状が出てくるということです。原因は病気、将来への不安、人間関係等、人それぞれですが、具体的症状として、食欲がなくなる。気分が落ち込む。眠れない。感情が落ち込む等です。つまり家族や身近な人がみても認知症かうつ病か判断がつかないので、専門医にしっかり診てもらう事が大事だと言っています。認知症の原因は老化による脳の変性で防ぎようがないものの、うつ病はキチンと治療すれば改善されるとの事で、生活習慣や生き方、考え方を考えるだけでも予防・改善が可能との事でありました。

特に、うつ病にならないためには、普段からできる事や好きな事をやり続けること。また残念ながら認知症になった場合の妄想や徘徊の原因は、不満や怒りといった悪感情がキッカケとなって起こる行動といっています。周囲のひとが笑顔で接し、かつ、出来た事を褒め、自尊心を満たしてやるのが何よりの特效薬と言っています。

読み終えての一端をつらつら書きました。現実はその甘くないと、お叱りを受けるかもしれませんが、各位、自分の事として一度しっかり考えてみてはどうでしょうか。

社会福祉法人 金ヶ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ヶ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106

Eメール: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.kin-syakyo.jp>



★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています

